

**外航日本人船員を増やすため！海運労使による共同プロジェクト
海と船員の魅力を伝える 10 代限定の無料フェス「UMI-POP'13」
第二弾アーティスト&商船系高専ブース発表**
— 東京お台場・船の科学館 野外特設ステージにて 3,000 人を招待 —

外航海運の労使が共同で発足した『J-CREW プロジェクト ～やっぱり海が好き～』は、若者に音楽を通じて海や船員の魅力を伝えるための音楽フェスティバル「UMI-POP'13(ウミポップイチサン)」を、2013 年 8 月 28 日(水)に東京都品川区・船の科学館野外特設ステージにて開催します。本イベントは 10 代男女限定の無料招待制(定員 3,000 名以上予定)にて実施し、本日より第二次参加申し込みをプロジェクト公式 WEB サイト(<http://j-crewproject.jp/>)にて開始します。

本プロジェクトは、日本経済を支える海運を担う「外航船員」という職業の魅力を伝えるための情報発信を行っています。現在、日本の物資輸送のほぼ全てを担っているのが海運であり、その輸送量は重量ベースで貿易量全体の 99.7%に及びます。一方で、日本籍船は 1970 年には 1,508 隻あったのに対し、2010 年には 119 隻となり、ピーク時の 7%にまで減少しました。合わせて、外航日本人船員の数も、ピーク時には約 5 万 6,880 人でしたが、現在では 2,236 人(2010 年度)まで減少しています。将来にわたり安定的な運航を確保するため、外航日本人船員の増加は国家的な課題となっています。

本イベントは、プロジェクトの目玉行事として開催する“海と音楽の祭典”です。対象は将来の船員候補である「10 代」に限定し、「音楽」という若者にとって身近かつ魅力的な文化の力を借り、そこに参加する若者に船員職業の魅力を広く発信します。当日は、6 万トン級の巨大客船を模した海洋総合博物館である船の科学館を舞台に様々なアーティストが集い、約 3,000 人の若者を全国から無料招待します。

会場に設置する船員の魅力を伝えるための「商船系高専ブース」では、全国に 5 カ所ある商船系高等専門学校※から生徒が集い、船員の魅力や船員育成機関の内容について直接アピールします。参加者である 10 代と同世代の学生の交流により、外航船員をより身近に感じてもらいたいと考えています。ブースでは、アトラクションとして外航船員にまつわるクイズを行うほか、各学校の魅力を学生が紹介するパネルや練習船の様子などの写真展示を行います。

※富山高等専門学校、大島商船高等専門学校、広島商船高等専門学校、弓削商船高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校

出演アーティストは、既に発表している「GRAPEVINE」、「Shing02」、「THE ラブ人間」、「9nine」に加え、新たに 4 組を追加しました。甘酸っぱい歌詞が 10 代女子の共感と呼ぶシンガーソングライター「奥華子」。昨年は全国各地のフェスでも入場規制を巻き起こすほど勢いのある若手ロック・バンド「きのこ帝国」。確かな実力に裏打ちされた新たな感性でソウル・ミュージックを再構築する音楽家「椎名純平」。仙台を拠点に活動し、東日本大震災のチャリティーシングルとして発表された名曲“うぶごえ”がクラブシーンを席卷したことも記憶に新しい「GAGLE」。この 4 組にとどまらず、今後も出演アーティストを順次発表していき、大小 2 つのステージに合わせて 10 組程度のアーティストが出演します。

【 第二弾出演アーティスト 】



奥華子

キーボード弾き語りによる駅前路上ライブを04年に渋谷でスタート、柏・津田沼など関東を中心に、1年間で2万枚の自主制作CDを手売りする等、驚異的な集客力の路上ライブが話題となり、05年にメジャーデビュー。劇場版アニメーション「時をかける少女」の主題歌となった『ガーネット』で注目を集める。多くのCMソングも手がけており、積和不動産「MAST」、「ガスト」、「くもん」等の歌声は、一度聞いたら忘れられないCMとしてお茶の間でも高く評価されている。



きのこ帝国

2007年結成、2008年から本格的にライブ活動を開始。ポストロック、シューゲイザーに影響を受けたサウンドで下北沢、渋谷を中心にライブ活動を展開。

2012年5月にDEBUT ALBUM「渦になる」、2013年2月にFULL ALBUM「eureka」をリリース。



椎名純平

2000年11月8日にシングル「世界」でメジャーデビュー。以降、11枚のシングル、3枚のオリジナルアルバムをリリース。ソウル・マナーに精通した得難いボーカリストとして、多くのアーティストのリスペクトを受け、ゲスト参加した作品は数知れず。弾き語りやデュオ・ライブ、クラブイベント等さまざまな形態でのライブパフォーマンスにも定評がある。現在は、バンド・Dezille Brothers(デジルブラザーズ)としても活動しており、2011年3月にはアルバム「だしの取りかた」をリリースした。



GAGLE

DJ MITSU THE BEATS, HUNGER, DJ Mu-Rの3人からなるHIP HOPアーティスト。時代とリンクしながらも譲らない曲制作と評価が高いライブパフォーマンスを武器に着実にファンを獲得している。2013. 3.13 には「うぶこえ」の続編的シングル「聞える (Good To Go)」をリリース。新作アルバムへの期待が高まっている。

【 第二次チケット申込受付方法 】

募集期間	2013年7月17日(水)～7月31日(水)
応募方法	『J-CREW プロジェクト ～やっぱり海が好き～』公式サイト内の「UMI-POP'13」特設ページにて受付
URL	http://j-crewproject.jp/
当選者発表	当落の結果をメールにて連絡
チケット	電子チケットサービス「Peatix」を利用

【 UMI-POP'13 開催概要 】

公演日	2013年8月28日(水)
時間	開場 11:00 開演 12:00 終演 19:30 頃予定
会場	船の科学館 野外特設ステージ (http://www.funenokagakukan.or.jp/)
集客規模	3,000人予定(ステージ配置などにより変更の可能性あり)
アーティスト	GRAPE VINE/奥華子/きのこ帝国/Shing02/The ラブ人間/椎名純平/GAGLE/9nine・・・ and more *大小2つのステージに、10組程度を予定
入場料	入場無料(応募招待制)
チケット種別	オールスタンディング
対象	10代男女(入り口にてIDチェック実施)
主催	J-CREW プロジェクト ～やっぱり海が好き～
後援	一般社団法人全日本船舶職員協会、一般社団法人日本船長協会、一般社団法人日本船舶機関士協会
企画・制作	株式会社アンダーグラウンドファクトリー / 株式会社プラップジャパン
問い合わせ先	UMI-POP'13 実行委員会(株式会社アンダーグラウンドファクトリー内) 電話:03-5785-1710(平日 13:00～20:00)、E-MAIL:info@ufinc.jp

【 『J-CREW プロジェクト ～やっぱり海が好き～』について 】

『J-CREW プロジェクト ～やっぱり海が好き～』は、全日本海員組合並びに国際船員労務協会が、2012年5月、船員の魅力を中心に、船・船員に関する様々な情報を若者に積極的に伝えることを通して、外航日本人船員の人材確保を支援するために立ち上げたプロジェクトです。

日本経済を支える海運業は、現在、外国人船員なしでは存続できない状況となっています。この状況を改善すべく、本プロジェクトを通して船員を身近で魅力的な職業であると感じてもらえるような広報活動を実施しています。

■全日本海員組合について

国際(外航)や国内の海運・旅客船事業、水産や港湾の海事産業で働く船員と、同分野で働く船員以外の労働者で組織する産業別単一労働組合です。現在、日本人組合員が約3万人(ただし、離職中の組合員を除く)、非居住特別組合員(フィリピン国などの外国人船員)約6万人が加入しています。

■国際船員労務協会について

配乗管理業務、船舶管理業務および船舶所有者としての業務を行う会社97社(2013年5月1日現在)が加盟する協会です。